

始良・伊佐地域 感染症情報

2019年第33週報 (8月12日~8月18日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和元年8月21日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

大口保健所管内で「RSウイルス感染症」、始良保健所管内で「咽頭結膜熱」の定点当たり報告数が多い状況です！

★ 全数把握疾患の報告数 ※ [] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県(速報値) ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症	結核(無症状病原体保有者) 5 [18]		結核9 [243]
三類感染症			腸管出血性大腸菌感染症2 [31]
四類感染症			日本紅斑熱2 [10]
五類感染症	百日咳1 [14]		急性脳炎1 [19], 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1 [5], 侵襲性インフルエンザ菌感染症1 [8], 百日咳3 [606]

○ 結核



大口保健所管内で、結核の届出が続いています。結核は、咳やくしゃみで空気感染する病気で、「咳が2週間以上続く。痰が出る(痰に血が混ざる)。身体がだるい。微熱が続く。急に体重が減る」等の症状が長引く場合は、「結核」も疑い、マスク着用の上、医療機関を受診しましょう。抵抗力の弱い乳幼児が感染すると重症化しやすいため、市町からの案内に従ってBCGの定期予防接種を受けましょう。

★ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内			始良保健所管内			県全体				
	開始基準値	終息基準値		1週前	今週		1週前	今週		今週				
				定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0	0.00	→	0.18	2	0.18	→	7	0.08	↓
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	4	4.00	↗	4.14	17	2.43	↓	139	2.57	↓
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	2.14	17	2.43	↗	50	0.93	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	0.00	3	3.00	↗	0.71	6	0.86	↗	55	1.02	↗
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	2.00	1	1.00	↓	4.57	34	4.86	↗	224	4.15	↓
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	11	0.20	↗
手足口病	5.00	2.00	-	1.00	0	0.00	↓	1.71	6	0.86	↓	43	0.80	↓
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	3	0.43	↗	19	0.35	↓
突発性発しん	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.57	6	0.86	↗	21	0.39	↓
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	2.00	0	0.00	↓	1.00	8	1.14	↗	48	0.89	↓
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	10	0.19	↗
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	/	/	/	/	0.00	0	0.00	→	0	0.00	↓
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	/	/	/	/	2.00	2	2.00	→	21	3.00	↗
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	1	0.08	↗
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	-	0	0	/	→	0	0	/	→	集計中	/	→

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

※ 警報・・・赤字の太枠部分, 注意報・・・斜体文字で黄色の網掛け部分

☆ 今週の主な感染症の動向

始良保健所管内が、第23週から流行発生警報レベルです！

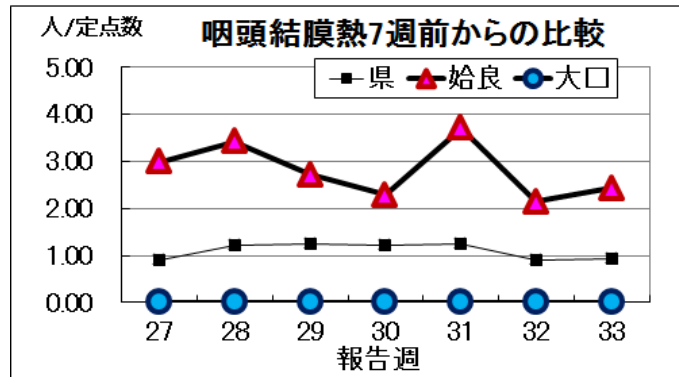
○咽頭結膜熱

今週、**大口保健所管内**における咽頭結膜熱の患者報告はありません。

始良保健所管内の患者報告数は、前週より2人多い17人（定点当たり2.43人）に増加し、11週連続で流行発生警報基準値*を超えています。患者の年齢は、9割が6歳以下です。

県全体では、前週より2人多い50人（定点当たり0.93人）に増加しています。感染予防策は、流水と液体石鹸による手洗い、器具については、煮沸、次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が必要です。

※ 咽頭結膜熱の流行発生警報基準値：開始基準値定点当たり3.00人、終息基準値1.00人



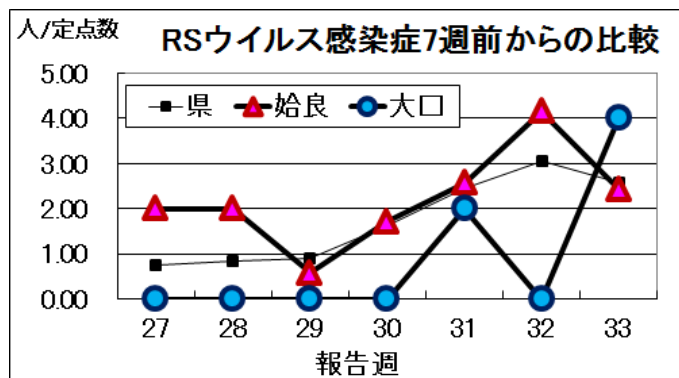
○RSウイルス感染症

今週、**大口保健所管内**におけるRSウイルス感染症の患者報告数は、4人（定点当たり4.00人）に増加し、

始良保健所管内の患者報告数は、前週より12人少ない17人（定点当たり2.43人）に減少しています。

県全体では、前週より25人少ない139人（定点当たり2.57人）と減少したものの、患者の年齢は、3歳以下で、1歳（定点当たり100人）が多い状況です。

乳幼児や高齢者等の集団生活施設では、飛沫感染対策として、マスクの着用等、咳エチケットに努め、接触感染対策として、手洗い又は速乾性擦式アルコール製剤により手指衛生を励行する等、施設全体で取り組む必要があります。



☆ 今週のトピック 「腸管出血性大腸菌感染症について」

県内で、腸管出血性大腸菌感染症の報告が頻発しており、今週は2人の報告があり、本年の累積報告数は31人となりました。昨年同時期時点の累積報告数42人より少ないですが、例年、8月は患者報告数が多いことから、以下の点について注意が必要です。

- 生肉や加熱不十分な肉を食べることは控え、牛内臓や牛肉を調理する際には、中心部までよく加熱（中心温度75℃、1分間以上）しましょう。
- シカやイノシシ等の野生鳥獣肉（ジビエ）は、腸管出血性大腸菌の他にも、E型肝炎ウイルス、寄生虫、他の細菌等で汚染されている可能性があるため注意が必要です。
- 生肉等を切った後の包丁やまな板は、すぐに熱湯をかける等、十分に消毒しましょう。
- 焼肉やしゃぶしゃぶ、すき焼きなどでは、「生肉用のおはし（トング）」と「食べる時のおはし」を使い分けましょう。
- 家庭や集団生活施設では、二次感染予防のため、手洗いを徹底しましょう。